

# 家康公と岡崎藩

家康公の母“於大の方”の実家 刈谷・水野家、  
そして、家康公と幕府からの信頼厚く 神君生誕の地 岡崎の藩政を託された  
歴代藩主3家のご当主をお迎えし、  
家康公と水野家、家康公と岡崎藩主家との深い関わりについて振り返ります。

## 第1部 対談『家康公と水野家』

日時

# 令和8年 1月17日(土)

14時00分～16時30分 (開場 13時00分)

会場

## 岡崎信用金庫本店 2階 大ホール (岡崎市菅生町字元菅41)

**聴講  
無料**

●当日は岡崎市役所立体駐車場(東、西)がご利用いただけますが、  
限りがありますので公共交通機関のご利用をお勧めいたします。  
●会場には飲料の自販機はありません。必要な方はご持参ください。

内容

## 第1部 対談『家康公と水野家』 第2部 パネルディスカッション 『家康公と岡崎藩』

定員

## 300名

12月1日より受付開始  
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込

## 家康公検定ホームページより お申し込みください。

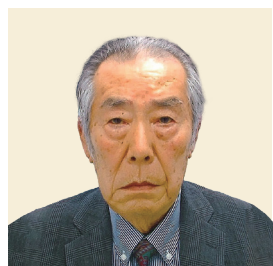
※「家康公検定」で検索

web申込用



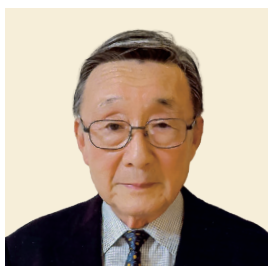
## 第2部 パネルディスカッション『家康公と岡崎藩』

【パネリスト】



本多広孝家18代当主  
ほんだ すけしげ  
**本多 助重 氏**

【パネリスト】



水野忠元家16代当主  
みずの ただとし  
**水野 忠俊 氏**

【パネリスト】



本多忠勝家22代当主  
ほんだ ひろゆき  
**本多 大将 氏**

【コーディネーター】



岡崎市美術博物館学芸員  
ゆたに しょうご  
**湯谷 翔悟 氏**




もっと岡崎、きつと家康

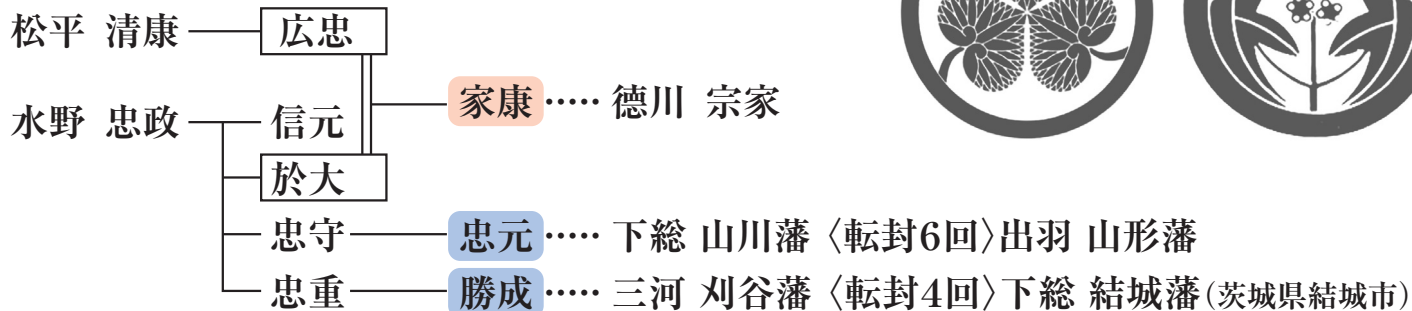
主催／一般社団法人徳川家康公に学ぶ会  
主協賛／公益財団法人徳川記念財団・岡崎商工会議所・岡崎市徳川家康公顕彰推進協議会

# 五万石 岡崎藩 歴代藩主家



慶長六年 (1601)	正保二年 (1645)	宝暦十二年 (1762)	明和六年 (1769)	明治四年 (1871)
4代(44年)		7代(117年)	1代(7年)	6代(102年)
藩 祖	本多 広孝	水野 忠元	松井 忠次	本多 忠勝
藩主名	やすしげ ① 康重 やすのり ② 康紀 ③ 忠利 ④ 利長	ただよし ① 忠善 ② 忠春 ③ 忠盈 ④ 忠之 ⑤ 忠輝 ⑥ 忠辰 ⑦ 忠任	やすよし ① 松平康福 	ただとし ① 忠肅 たかつね ② 忠典 ただあき ③ 忠顕 ただなか ④ 忠考 ⑤ 忠民 ⑥ 忠直
前任地	上野 白井 (群馬県渋川市)	三河 吉田 (愛知県豊橋市)	下総 古河 (茨城県古河市)	石見 浜田 (島根県浜田市)
参 考	・矢作橋架橋 ・二十七曲整備	④忠之は老中として 「享保の改革」に参与	①康福は幕府老中を 務め江戸常府	⑤忠民は京都所司代、 老中として幕政に参与
後任地 ※転封先	遠江 横須賀 (静岡県掛川市)	肥前 唐津 (佐賀県唐津市)	石見 浜田 (島根県浜田市)	—
徳川幕府 最後の藩地	信濃 飯山藩 (長野県飯山市)	出羽 山形藩 (山形県山形市)	武蔵 川越藩 (埼玉県川越市)	三河 岡崎藩 (愛知県岡崎市)

## 家康公と水野家



※その他兄弟姉妹あり



岡崎藩の藩庁 岡崎城  
取り壊し前の岡崎城天守(明治5年頃)／提供:岡崎市美術博物館